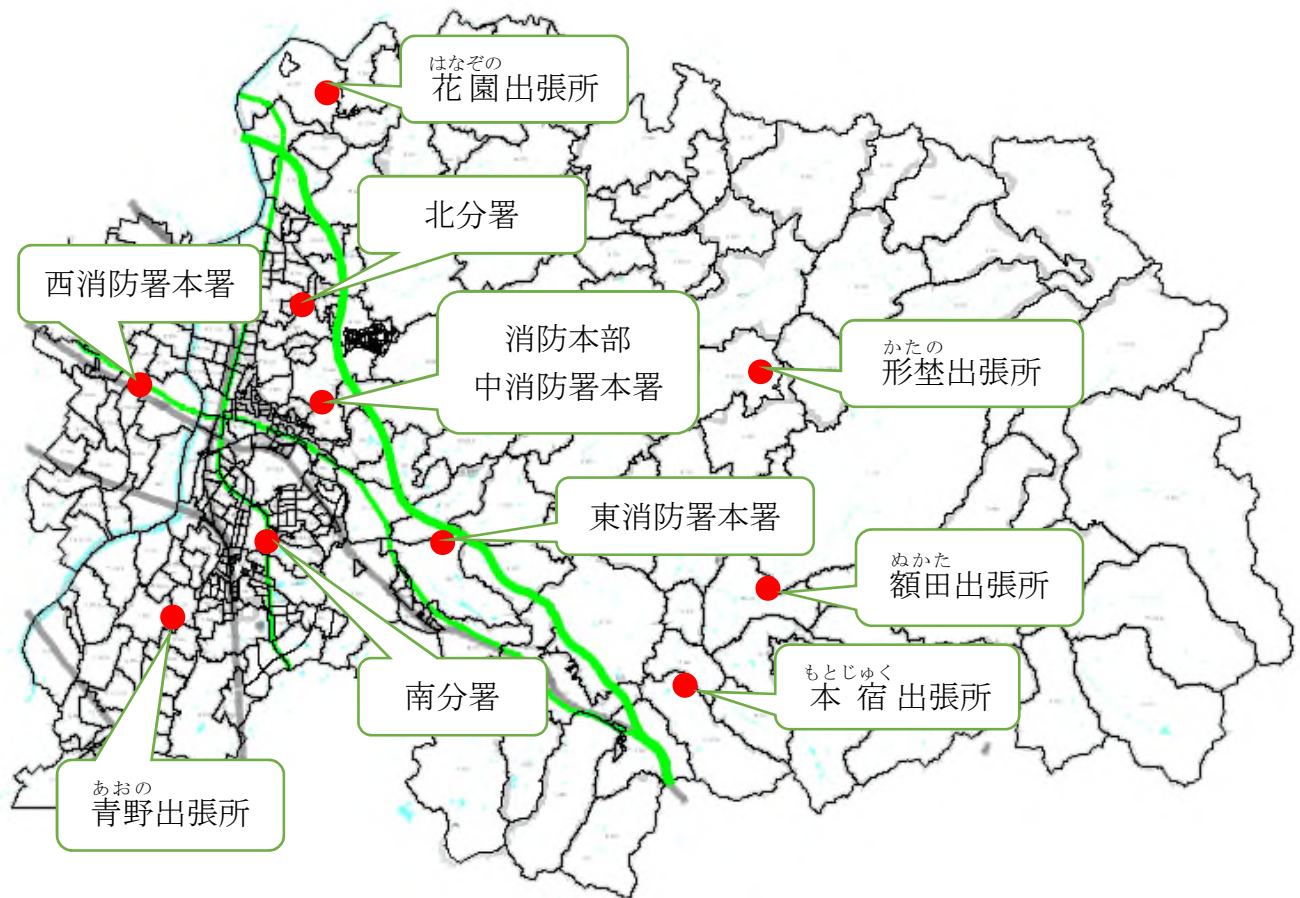


1、岡崎市の消防署



岡崎市の消防組織は、1つの消防本部 ・ 3つの本署 ・ 2つの分署 ・ 5つの出張所の、合計11の組織で構成されています。

消防車や救急車を運用している消防署は、10ヶ所あります。

① 「消防本部」はどのようなところ？

災害出動をするのではなく、消防に関するお金の管理や消防団の事務処理等をする総務課、火事を予防することを専門的に行う予防課、行事や訓練の企画等を行う消防課、119番通報の対応をする岡崎幸田消防指令センターがあります。

② 「消防署」の種類で、「本署」・「分署」・「出張所」は何が違うの？

勤務している消防職員の人数や保有している車両台数が違います。本署が1番多くて、次に分署、そして出張所と続きます。

2、岡崎消防（消防署）の勤務体制

岡崎市の消防署では、2係での交代制（1係と2係の2グループ構成）で、24時間交代で勤務しています。勤務時間は、朝8時30分から翌日の朝8時30分となっています。

24時間勤務の中で、休憩時間は昼の12時15分から13時15分までの1時間、17時15分から18時15分までの1時間、仮眠時間は20時45分から翌朝6時30分までの内6時間30分となっています。もちろん、休憩時間や仮眠時間に関係なく、出動指令がかかれば出動します。

3、消防車・救急車について

① 岡崎市消防本部の消防車・救急車等の台数

ア 水槽付消防ポンプ車（タンク車 積載水1.5トン）…10台

イ 化学消防ポンプ車…1台

ウ 消防ポンプ車…5台

エ 水槽車（積載水5トン×1台、7トン×1台、10トン×2台）…4台

大型水槽車は最大のもので10トン（10,000ℓ）です。

大災害時には飲料水として使用できます。

オ はしご車…3台（54m×1台、40m×2台）

どこの消防署にある？ 54m：中署 40m：西署と南分署

カ 屈折はしご車…1台

どこの消防署にある？ 25m：東署

キ 高所活動車…1台

どこの消防署にある？ 15m：北分署

ク 救助工作車…3台

ケ 救急車…15台

コ 指揮指令車…2台

どんなことをする車両？ 出動隊の指揮統制。火災調査。現場の安全管理。

サ 支援車…1台

どんなことをする車両？ 大型のキャンピングカーのような作りになっていて、車内で生活ができる構造になっています。大きな災害が起きた時に、作戦会議をしたり、休憩をしたりします。

シ レッドサラマンダー（全地形対応車）…1台

どんなことをする車両？ タイヤではなく、戦車のようなクローラー（キャタピラー）で走行するため、土砂災害などにより普通の車両では走行できないような道

路状態になった時に活躍します。また、洪水でも水深 1.2m までなら走行できます。

4、119 番通報と出動

① 出動するまで

ア 火が発生したり、急病人やけが人が発生したとき、119 番に通報すると、電話は岡崎幸田消防指令センターにつながります。

イ 岡崎幸田消防指令センターの通信指令員は、通報者に対して、

「火事ですか？救急ですか？」

「向かわせる場所、住所はどこですか？」

「どうしましたか？何が起こっていますか？」

などを質問します。通信指令員は、とても冷静に、順序だてて質問をしますので、災害の場所や内容について気持ちを落ち着けて確実に答えてください。

ウ 岡崎幸田消防指令センターの通信指令員は、通報の内容が分かり次第、災害場所から一番近い消防車や救急車に出動指令を出します。各消防署・分署・出張所のスピーカーに出動指令の一斉放送が流れ、車両に装備されているナビゲーションシステムに出動する場所が表示されます。

エ 119 番通報する時のポイントは次のとおりです。

あわてないでゆっくりと確実に住所を教えてください。もし自分のいる場所が分からなければ、近くにある大きな建物やお店の名前やバス停の名前などを教えてください。そばに大人がいれば電話を変わってもらいましょう。

それから、けが人や急病人が出たときは、意識があるかないかを教えてください。意識があるかないかとは、話しかけて応答できるかどうか、話しかけられたのが分かっているかどうかです。

② 出動する車両の数

救急…救急車 1 台

(重症と疑われる場合、消防車 1 台とドクターカー 1 台も同時に出動します。)

火事 (普通の家が火事の場合) …消防車 5 台、指揮指令車 1 台、
救助工作車 1 台、救急車 1 台、消防団
(階数が高い建物が火事の場合、消防車 2
～3 台とはしご車 1～2 台が増えます。)

救助 (交通事故の場合) …指揮指令車 1 台、消防車 1 台、
救助工作車 1 台、救急車 1 台

庁舎見学（社会科学習）のQ&A

Q 1 火事は1日に何件くらい起きていますか？

A 1 最近の岡崎市では、1か月に8件程度、1年間でおおよそ100件程度です。
(令和3年は95件)

Q 2 同じタイミングで火事がたくさん起きた場合はどうしますか？

A 2 火事が同時にたくさん発生した場合は、非番や休みの人を消防署に集めて臨時の隊を編成して、非常用の消防車両を使って出動します。

それでも対応できない程の火事が起きた場合には、近くの市町から協力してもらった場合もあります。

Q 3 すごく高いビルやマンションなどの火事は、どのように消しますか？

A 3 すごく高いビルやマンションは、耐火造建物といって火災が燃え移りにくい造りとなっています。また、消防用設備という火災時に消火を援助する様々な消防活動の手助けとなる設備が備え付けられているため、それらを活用して消火します。

Q 4 地下などの駐車場や大きなお店で火事が起きたら、どうしますか？

A 4 地下駐車場や大きなお店も、消防用設備（スプリンクラーや排煙設備、避難階段など）が備え付けられています。それらを活用し、お客さんが避難しやすくなっています。

私たち消防士は、お客さんを避難させ、排煙設備を使って煙を外に出しながら建物内に入って消火します。

Q 5 森や山で火事が起きたら、どうしますか？

A 5 基本はそれ以上燃え広がらないように、燃えている場所を囲うように消火します。あまりに広く燃えていて、放水で包囲しきれないときは、ある程度外側に穴（みぞ）を掘り、火が外側へ広がらないような対処（延焼防衛ライン）を作る方法もあります。

また、ヘリコプターに応援を頼み、空から水を掛けて消火する場合もあります。

Q 6 消防自動車が入れない細い道路では、どのように消火活動を行うのですか？

A 6 細い道路の手前で消防車を停めて、そこから燃えている場所までホースをたくさんつなげて延長し、放水します。

Q 7 なぜ電話をするだけで火事の場所がわかるのですか？

A 7 建物に備え付けてある固定電話には住所情報が登録されているので、位置情報

が正確に把握できます。携帯電話では、GPS機能の位置情報から通報場所を特定しますが、誤差があつて、固定電話ほど正確ではありません。

Q 8 消防自動車は何種類ありますか、なぜいくつも種類があるのですか？

A 8 15種類程度あります。まったく同じ災害はあり得ません。そこでどんな災害でも対応するため、それぞれ特徴を持った車両があります。

Q 9 火事の時に、なぜ消防自動車と一緒に救急車も出動するのですか？

A 9 火事現場でけがをした人がいたら、すぐに病院へ搬送するためです。

Q 10 火事以外で消防自動車が出動するときはあるのですか？

A 10 あります。交通事故などの救助や、救急で重症の急病人やケガ人が発生した場合に救急隊の支援として出動します。

Q 11 なぜ消防署は大きな道路沿い（国道1号線沿い）にあるのですか？

A 11 少し離れた地域へのアクセスが良いためという理由もありますが、国道1号線沿い以外でも消防署はあります。

Q 12 1日にどれくらい訓練をするのですか？（何時間あるか、どのような訓練）

A 12 訓練は出動していないときに行います。訓練時間はその日によって変わります。多い日だとだいたい5時間くらい行っています。内容は、消火訓練や救助訓練、救急訓練を行っています。

Q 13 1人の消防士あたり、何時間働くのですか？

A 13 24時間働きますが、そのうち仮眠時間が6時間半、休憩時間は2時間あります。

Q 14 消防署では何人の人が働いていますか？また女性の消防士さんはいるのですか？

A 14 令和4年度4月現在の岡崎消防全体の職員数は387人です。そのうち女性職員は14人です。中消防署本署では、1日20人程度勤務しています。

Q 15 消防士さんの着ている服の色の違いを教えてください。

A 15 岡崎市では、救助服と活動服の2種類を使っています。オレンジ色の救助服を着ている人は救助隊の人、青色の活動服を着ている人はそれ以外の人です。

Q 16 早く出動するために、どのような工夫をしていますか？

A 16 たくさん訓練を行い、出動時の着替えを早くできるようにしています。

Q17 人の命を守るために、どのような工夫をしていますか？

A17 自分が焦ったりけがをしたりすると、要救助者をすぐに救出することが困難になってしまうため、日ごろの訓練を大切にしています。

Q18 火を消すときには、どんな服装をしますか？

A18 防火服という、火や熱に強い服を着ていきます。

Q19 その服装は何枚着ますか？重さはどのくらいですか？

A19 Tシャツの上に活動服を常に着ており、その上に防火服を着ます。重さは人それぞれの装備品で変わりますが、だいたい3kgくらいになります。加えて、防火帽、防火手袋、防火長靴も装着します。

Q20 その服装はどのくらいの時間で着ることが出来ますか？

A20 1分以内で着ます。

Q21 火を怖いと思ったことはありますか？

A21 火は怖いと思っています。それは、火がどうして恐ろしいかをよく知っているからです。だからこそ、安全に活動できるように、勉強と訓練をして、火と戦う準備をしています。

Q22 消防車は何台ありますか？

A22 岡崎市消防本部全体では消防車・救急車等合わせて83台あります。中消防署本署には、サラマンダーなどの特殊車両も含め消防車は10台、救急車は予備車を含め3台あります。

Q23 岡崎市にしかない消防車や救急車はあるのですか？

A23 全地形対応車（レッドサラマンダー）は現在日本に1台しかありません。

Q24 レッドサラマンダーは、どうして作られたのですか？

A24 東日本大震災で、土砂や瓦れきで塞がった道路や、冠水した道路を普通の車両が通行できず救助に向かえなかった地域がありました。その経験と教訓から作られました。

Q25 レッドサラマンダーはどうして中消防署本署にしかないのですか？

A25 今後他の都市に入る可能性はあります。最初の1台目が愛知県岡崎市に置かれた理由は、おおむね日本の真ん中に位置し、高速道路や主要道路にアクセスしやすいため全国へ出動しやすく、また、海から離れているため津波の影響を受けに

くいことから、岡崎市に配備されました。

Q26 レッドサラマンダーは他の地域に出動することはありますか？今までにどこに出動しましたか？

A26 大災害が起き、他の地域から要請があれば出動します。今までには緊急消防援助隊として、大分県、岡山県へ、計2回の出動をしています。

Q27 点検で不備が見つかったらどうしますか？

A27 資機材や車両の不備はすぐに改善しなければなりませんので、専門業者に修理に出します。その間は代替りの物を準備したり、他の消防車を出動させたりしてカバーします。

Q28 岡崎市の通信指令室はどこにありますか？

A28 岡崎市役所の東庁舎7階にあります。平成30年4月から幸田町消防本部と共同で運用しており、岡崎幸田消防指令センターという名称に変わっています。

Q29 大きくなってしまった火事はどのように消しますか？

A29 消防車の数を増やし、大量の水をかけて消火します。

Q30 消防署には、どんな設備が整っていますか？

A30 24時間勤務するために必要な仮眠室、お風呂、炊事場や、訓練を実施する訓練塔などがあります。

Q31 消防車に積む水は、何リットルくらいですか？

A31 タンク車には1,500リットルで、水そう車には多いもので10,000リットル入っています。

Q32 なぜ消防車は赤色なのですか？

A32 初めて外国から輸入した消防車が赤色であったことや、赤色が火を連想させることから、日本でも赤色としたと言われていたますが、現在は法律で赤色（正確には朱色）と定められています。

Q33 1日に何件電話（通報）がありますか？

A33 年間で約2万件電話がありますので、1日平均で約60件の通報があります。

Q34 119番通報がかかってきた時に心がけていることは何ですか？

A34 迅速に必要な情報を聞き出すことと、通報者が慌てていたら、落ち着いて話せるようにすることを心がけています。

Q35 なぜ消防士さんになろうと思ったのですか？

A35 災害から人を守る仕事がしたいと思ったからです。

Q36 消防士さんにはどうやってなるのですか？

A36 岡崎市が実施する体力試験と筆記試験、面接試験に合格すれば消防士になれます。

Q37 火事がないときには、消防士さんは何をしていますか？

A37 火事がないときでも、救急車で出動したり、災害に備えるための訓練や、事務仕事をしています。

Q38 どれくらいの時間で、火事のある場所に行くことができますか？

A38 岡崎市内では平均約7分です。

Q39 火事から守った人はその後どうするのですか？

A39 必要であれば救急車で病院に搬送します。

Q40 火事を消すときに、どんな工夫をしていますか？

A40 放水する水の量や太さを変えて放水しています。

Q41 火事を消すときに、どんなことに気をつけていますか？

A41 逃げ遅れた人や隊員の死傷者を出さないこと、周りの建物に燃え移らせないことに気をつけています。

Q42 火を消した後は、どのような活動をしますか？

A42 熱が残っているところを冷却したりして、再燃しないように努めています。また、火事が起こった原因を調べることもしています。

Q43 消防服を着ると、熱くないのですか？

A43 耐熱性に優れた素材で作られているので、短時間なら800℃から1,200℃の熱に耐えることができます。しかし、防火衣で覆えていない部分はやけどしてしまうことはあります。

Q44 火事が一番多いのは、1年のうちでいつですか？

A44 空気が乾燥しており、暖房を使用する冬が一番火事が起きやすいです。

Q45 火事の原因で1番多いのは何ですか？

A45 令和3年では「こんろ」が1番多くなっています。しかし、「放火と放火の疑い」を合わせると「放火と放火の疑い」が一番多いです。

Q46 火を消すときには、何人ぐらいいますか？

A46 建物が燃えたときは、消火隊の車が5台、救助隊が1台、指揮指令車が1台、救急車が1台出動し、それぞれ3～4人の隊員が乗っています。だいたい30人ぐらいになります。大きな火事になるとさらに消防車が出動することもあります。

Q47 服に何個道具が付いていますか？

A47 個人によって装備品の数は違いますが、固定器具やロープ、工具、破壊器具など、多い人だと10個近く装備している隊員もいます。

Q48 消防署には休日がありますか？

A48 それぞれの職員には休みはありますが、消防署は土日祝日関係なく職員が勤務しています。

Q49 消防士の仕事は辛いですか？

A49 辛いこともあります。しかしその分、達成感や、大きなやりがいを感じることができます。

Q50 もしも火事の煙で前が見えなくなったらどうするのですか？

A50 壁をつたって屋内に進入したり、ホースやロープをたどって建物から退出したりします。

Q51 火事の現場にいるときに1番心がけていることはなんですか？

A51 隊員同士のチームワークを心がけています。

Q52 はしご車のはしごはどのくらいありますか？

A52 はしご車は、長さ54.7メートル、40メートル、25メートルのものがああります。54.7メートルのはしご車だとマンションの18階くらいまで届く長さです。

Q53 助けてもらうのにお金はありますか？

A53 火事、救急、救助どれもお金はいりません。

Q54 岡崎市に消火栓は、どれだけありますか？

A54 約4,000基あります。

Q55 火を消すときにかかる時間はどれくらいですか？

A55 火事の大きさにもよりますが、大きい火事だと2～3時間かかります。

Q56 水以外でも火は消せますか？

A56 消防隊は水を使用しますが、初期消火で使う消火器は粉、他にも乾燥した砂や二酸化炭素で消火する設備などもあり、水以外の消火手段はあります。

Q57 火事になりやすいところはどこですか？

A57 火を使うキッチンでは、火事に繋がりやすいと思います。たばこや放火が原因の火事は、一概にどこでとはいえません。

Q58 火を消すのに1番長くかかった時間はどれくらいですか？

A58 最近では、ごみ処理施設で約9時間かかった火事がありました。

Q59 どうして119番通報が消防署につながらず、指令室の人が消防署に連絡するのですか？直接、消防署につながらないのはなぜですか？

A59 消防署の人は出動すると、署に誰もいなくなってしまう可能性があるためです。また、119番通報を受ける人と出動準備をする人と役割分担をすることで、1秒でも早く現場出動ができるようになるからです。

Q60 1グループ何人いますか？

A60 基本的に救急隊は3人編成、消防隊や救助隊は4人編成で活動することが多いです。

Q61 1回に水をどれくらい使いますか。また、どこの水を使い、どうやってくんでいるのですか？

A61 火事の大きさにもよりますが、一般的には木造2階建一般住宅が燃えてしまった場合で、消火するのに40,000Lの水が必要といわれています。使う水は、水を載せているタンク車や水そう車は、そのタンクの水を使い、その他だと、消火栓や防火水槽から消防車のポンプと吸管という固いホースで水をくみ上げています。

Q62 火事が起こったので水道水などで消そうとしたが、燃え広がってしまった場合はどうすればいいのですか？

A62 その場合はすぐに避難し、119番通報していない場合は速やかな通報してください。

Q63 地震が起きたときにも出動することはありますか？

A63 大きな地震があれば、火事も発生しますし、崩れた建物の下敷きになって救助が必要な人も発生しますので要請に応じて出動します。また、他の都道府県で大規模な地震が発生した場合には、「緊急消防援助隊」という制度で他の都道府県に応援出動することもあります。

Q64 一緒に火事を消す消防団の人たちはどういう手伝いをするのですか？

A64 放水して消火活動をしたり、消火栓や防火水槽から消火用の水の補給をしてくれたり、交通整理などをしてくれます。

Q65 火を消すための水の温度はどれくらい冷たいのですか？

A65 消火に使う水は水道水と同じ常温の水です。

Q66 火事の時、建物の中に人がいたらどうやって助けますか？（何かで包むのですか？）

A66 災害の状況にあった方法で救出します。救助される人が煙を吸わないように専用のマスクを装着することがありますし、熱から守る方法としては放水の水で包むことがあります。

Q67 燃えている家に入るときドアが開かないときはどうするのですか？

A67 動力を使用したノコギリなどの機械器具を使用してドアの一部を壊して鍵を開いてドアを開けます。

Q68 火を消す時の、ホースの使い方を教えてください。

A68 ホースは巻いた状態や折りたたんだ状態でしまっているため、これを延ばして根元を放水ポンプに結合し、先端には筒先を結合して放水します。

Q69 ホースから出る水の勢いは強いのですか？

A69 窓ガラスが割れるほど強いです。

Q70 1人でも消火の方法を間違えるとどうなるのですか？

A70 消防は隊で連携して活動し、単独行動はしません。同じ隊の隊員同士が助け合って活動しています。仮に1人が間違えそうになっても、他の隊員がカバーします。

Q71 仮眠室で寝るときはパジャマに着替えるのですか？

A71 仮眠中でもすぐに出動できるように、活動服を着て寝ています。

Q72 電話が火事で燃えて、119番に電話ができない場合はどうすればいいのですか？

A72 近くの家に駆けこんで通報させてもらうか、携帯を持っている人に通報してもらいましょう。また、公衆電話には 119 番ボタンがあり、お金を入れなくても 119 番通報ができます。

Q73 1 分以内に消火時の服装に着替えるのは難しいですか？着替えるコツを教えてください。

A73 簡単ではありません。訓練を何度も行い、素早くできるようにしています。

Q74 訓練では、どんな訓練を中心的にやるのですか？

A74 幅広くいろいろな訓練をやりますが、火事を想定した放水訓練が多いです。

Q75 消防車にはどんな道具が乗っていますか？

A75 ホースや筒先（放水器具）などがたくさん乗っている消防ポンプ自動車、ジャッキやスプレッダーなどの救助器具がたくさん乗った救助工作車など、車両によって様々です。

Q76 ホースの長さはどのくらいありますか？

A76 1 本 20 メートルです。

Q77 岡崎市民病院のドクターカーはなぜ鏡文字に書いてあるのですか？

A77 フロントのみ鏡文字になっていますが、これは、前を走る車がバックミラー越しに見たときに、ドクターカーの文字が読めるようになっています。

Q78 消防車の運転は誰がするのですか？

A78 大型免許を取得し、運転の訓練を積んだ消防職員が運転しています。